

令和元年 第2回北空知広域水道企業団議会定例会会議録

令和元年12月23日企業団議会は北空知広域水道企業団大会議室に召集された。

(開会10時56分)

| | | | |
|------------|-----|-------|---|
| 1. 出席議員 9名 | 1 番 | 北 村 | 薫 |
| | 2 番 | 大 前 昭 | 代 |
| | 3 番 | 山 本 時 | 雄 |
| | 4 番 | 佐々木 一 | 夫 |
| | 5 番 | 小 峯 | 聡 |
| | 6 番 | 鵜 野 範 | 之 |
| | 7 番 | 寺 迫 公 | 裕 |
| | 8 番 | 藤 井 雅 | 仁 |
| | 9 番 | 赤 藤 敏 | 仁 |

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者は次のとおり

| | | |
|-----------|-----------|---------|
| 企 業 長 | 深 川 市 長 | 山 下 貴 史 |
| 副 企 業 長 | 沼 田 町 長 | 横 山 茂 |
| 〃 | 秩 父 別 町 長 | 澁 谷 信 人 |
| 〃 | 北 竜 町 長 | 佐 野 豊 |
| 〃 | 妹 背 牛 町 長 | 田 中 一 典 |
| 監 査 委 員 | | 金 山 泰 明 |
| 事 務 局 長 | | 伊 賀 俊 哉 |
| 事 務 局 次 長 | | 古 川 和 英 |

4. 職務のため、会議に出席した議会事務局職員は次のとおり

| | | |
|---------|-----|---------|
| 事 務 局 長 | (兼) | 古 川 和 英 |
| 書 記 | | 田 中 秀 和 |

○議長（小峯聡議長） 若干時間が早いですが、全員ご参集ですので、これより本日をもって招集されました令和元年第2回北空知広域水道企業団議会定例会を開会いたします。
ただちに本日の会議を開きます。

○議長（小峯聡議長） 日程第1 議席の指定を行います。
先の妹背牛町議会において、当企業団議会議員に当選されました赤藤敏仁議員の議席は、会議規則第3条第1項の規定により、議長において議席番号9番に指定いたします。

○議長（小峯聡議長） 日程第2 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第113条の規定により、2番大前昭代議員、8番藤井雅仁議員を指名いたします。

○議長（小峯聡議長） 日程第3 会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。今期定例会の会期は本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。
（ 「異議なし」の声あり ）

○議長（小峯聡議長） ご異議なしと認めます。よって会期は本日1日間と決定いたしました。

○議長（小峯聡議長） 日程第4 諸般報告ですが、議長の諸般報告は別紙文書にてお手元に配布しておきましたのでご了承願います。
次に企業長の業務報告を求めます。

○企業長（山下貴史企業長） （ 山下企業長 発言を求める ）

○議長（小峯聡議長） 企業長。

○企業長（山下貴史企業長） 本日ここに令和元年第2回北空知広域水道企業団議会定例会の開催にあたり、現在までの業務の経過と対応についてご報告申し上げます、議員各位の一層のご理解を賜りたいと存じます。

最初に水道用水供給状況について申し上げます。本年度これまでの水道用水供給状況は、別途資料で配付させていただいておりますが、供給水量を前年度同期のものと比べますと、第1四半期は3.1%、1

日あたり260 m³/日の増量、そして第2四半期では1.6%、1日あたり139 m³/日の増量、第3四半期は11月までで0.8%、1日あたり65 m³/日の減量となりまして、4月から11月までの8か月間の合計では1.5%、1日あたり133 m³/日の増量の実績となったところであります。この増量の原因は、管内における給水人口は減少しておりますが、構成市町の水道事業で漏水が発生し有収率が低下した団体があったことによるものと考えているところでございます。

次に水源と浄水処理の状況について申し上げます。今年7月までは降雨量が少なく、水源であります沼田ダムの貯水量が、この10年の中での最低レベルまで下がった状況となっております。一時期は農業側からも水不足を懸念する声が聞かれるほどでありましたが、7月末と8月上旬にまとまった降雨があつて以降は水位が平年値まで回復しております。しかしながら、平成22年に沼田ダム上流における集中豪雨がありました。それによって集水区域の山肌が荒れるという被害があり、以降まとまった降雨があるたびに濁水が流れこむ状況が続いております。今年もこれらの大雨によって再びダム湖全体が濁る、そのような事態となりまして、以降10月中旬に至るまで高濁度のまま取水が続いたところであります。現在では、濁水の流入は治まり、水質が安定してきている状況であります。

なお、現在、浄水場内におきましては、ろ過池の一部の稼働を停止しております。ろ過池1池と電動バルブの一部の修繕・更新工事を行っているところでありますが、稼働中の他の施設の浄水処理及び水質などに影響が及ぶことの無いように慎重に作業を進め、今後も注意深く監視、検査等を行い安定供給を続けられるように努めてまいりたいと考えております。

次に長期財政計画の策定について申し上げます。当企業団では、水道事業の安定経営を図ることを目的として10年を一区切りとして財政計画を作り、5か年毎にその期間の需要水量予測や設備更新方針、必要経費の積算などの内容の見直しを行ってきておりますが、令和3年度から適用予定の次期財政計画、これを来年7月頃までを目標としてまとめられるように作業を進めている状況でございます。昭和60年から休みなく供給を続けております当企業団の施設、これは既に老朽化が進んでおり、次期財政計画期間におけるそれら施設の更新を逐次行っていくこととなりますが、更新後の施設規模は供給水量の現況や今後の需要見通しを考慮しますと、現有の容量のまま入替える必要はなく、状況に見合った規模へとダウンサイジングしていくものとそのように計画してまいりたいと考えております。

また、これらの更新に合わせまして、これからの供給料金体系や構成市町が持つ基本水量のあり方などにつきましても協議をしてまいりたい

いと考えております。

なお、計画の策定につきましては、安全・安定供給、これを基本とし、より効率的、経済的な手法なども検討しながらトータルコストの削減、費用の平準化に努められるように進めてまいる考えであります。

以上、業務の経過と対応について申し上げ、業務報告とさせていただきます。

○議長(小峯聡議長) ただいまの業務報告にたいし、質疑を許します。

質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(小峯聡議長) 質疑がないようですので、企業長の業務報告を終わります。

○議長(小峯聡議長) 日程第5 認定第1号「平成30年度 北空知広域水道企業団水道用水供給事業決算の認定について」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○企業長(山下貴史企業長) (山下企業長発言を求める)

○議長(小峯聡議長) 企業長。

○企業長(山下貴史企業長) ただいま議題となりました認定第1号「平成30年度北空知広域水道企業団水道用水供給事業決算の認定について」提案理由を申し上げます。

最初に平成30年度の水道用水供給の実績でございますが、年間313万3,868立方メートルを供給いたしまして、前年度と比較いたしますと、11,405立方メートル、率にして0.4パーセントの減少となったところであります。

次に経理の状況につきましては、別冊の決算書のとおりであり詳細の説明は省略させていただきますが、収益的収支は決算書9ページにありますとおり黒字となり、当年度純利益32,622千円、これは未処分利益剰余金へ積立てを行いたいと考えております。

また、資本的収支におきましては91,906千円の収入不足となり、この処分につきましては、当年度分消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金にてこれを補填するものとしたし、決算書8ページでございます剰余金処分計算書案のとおり、当年度末の利益剰余金残高を1億7,947万1千円あまりとして翌年度へ繰越したいと考えている

ところであります。

これらのことから、当企業団における今期の財政計画期間の3年度目であります当年度末の留保金につきましては、計画時のものと比べますと、平成31年3月に策定いたしました施設耐震化計画に基づき、整備計画に沿った効率的な施工をするため、その実施年度を先延ばしいたしました修繕工事がありましたこともあって、予定額を上回る状況、留保金の額はそれを上回る状況となっているところでございます。

なお、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定によります、いわゆる資金不足比率の算定につきましては、当年度におきましても資金不足はない旨を北海道知事宛てに報告いたしているところでございます。

以上、概要を申し上げまして、提案の説明とさせていただきます。

よろしくご審議の上、認定くださいますようお願いを申し上げます。

○議長(小峯聡議長) 説明が終わりましたので質疑に入ります。

質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(小峯聡議長) 質疑なしと認め、これより討論に入ります。

討論ありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(小峯聡議長) 討論なしと認め、ただちに本件について採決いたします。

お諮りいたします。

認定第1号は、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小峯聡議長) ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり認定されました。

(赤藤議員退席)

○議長(小峯聡議長) 日程第6 議案第8号「監査委員の選任につき同意を求めることについて」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○企業長(山下貴史企業長) (山下企業長 発言を求める)

○議長(小峯聡議長) 企業長。

○企業長(山下貴史企業長) ただいま議題となりました議案第8号「監査委員の選任につき同意を求めることについて」提案理由を申し上げます。当企業団の2名の監査委員のうち1名が本年8月10日をもって、任期満了となりましたことから、その後任の監査委員として、新たに赤藤敏仁氏を選任いたしたく、企業団規約第11条第3項の規定に基づき、議会の同意を求めようとするものであります。

赤藤敏仁氏の生年月日、そして住所につきましては、議案としてご配布しております資料のとおりでございますが、同氏は妹背牛町議会議員をはじめ、多くの公職を歴任され、地域の発展及び活性化にご貢献いただいている方であります。

また、このたび、当企業団議会議員に選出され、人格が高潔でありますとともに優れた識見を有しておられますことから、監査委員として適任であると考え、ご提案を申し上げる次第であります。よろしくご同意くださいますようお願いを申し上げます。

○議長(小峯聡議長) 提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただ今、議題となっております議案第8号は、これに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小峯聡議長) ご異議なしと認めます。よって、議案第8号は、これに同意することに決しました。

(赤藤議員入場、着席)

○議長(小峯聡議長) これにて、本会議に付議されました案件の審議は全部終了いたしましたので、令和元年第2回北空知広域水道企業団議会定例会を閉会いたします。

(閉議 11時12分)